2014-2015 年度今治ロータリークラブ週報 No.46

第 ４６ 回 例 会 報 告（6月１８日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　５３名　・出席数　３０名　・欠席数　２３名

・当日出席率　６６．６６％　・前々回修正出席率　１００％

＜欠席会員＞原、檜垣(賢)、檜垣(俊)、平田、冠、木村、吉良、小堀、河野、久米、桑森、眞鍋、森岡、岡本、竹田、重松

〔免除会員〕青野(明)、原田、檜垣(巧)、川上、宮本、白石、高木

<6/4 欠席補填>(6/9 今治南)原、檜垣(直)、檜垣(俊)、菅、桑森、佐伯、吉田　(6/15 今治北)冠、木村、森岡、竹田

◇幹事報告・6 月 25 日(木)18 時 30 分より今治国際ホテル松泉亭にて最終夜間例会を開催します。

理事・委員長退任挨拶

◆(職業分類)渡辺昜廣委員長:河野通則会員の職業分類で頭を悩ませた。手広く仕事をされているからで、結局は古臭いけれど「建設請負業」とした。分類表の名称も時代に応じて変わった方がいいのでは。

◆(ロータリー財団)平尾浩一郎委員長:推奨されている一人100ドルの寄付は、年次寄付に90ドル、ポリオに10ドル、ポール・ハリス・フェローは越智健司会長、高木幹男会員が各1000ドルを寄付した。ほかにも、80周年特別寄付事業で3000ドル、地区補助金を使ってJFAアカデミーの女子中学生に通学用自転車10台を贈った。

◆(米山記念奨学会)村上修三委員長:今治クラブは県内トップクラスの寄付実績があり、寄付についてとやかく言うより、米山の実態を知ってもらうのが重要と考えてきた。国際的広がりのある奉仕事業。来年もよろしくお願いします。

◆(広報・会報)岡田昌平委員長:次期委員長の山本会員とともにホームページ改変に取り組もうとしている。1年かけて週報のIT化、簡素化を進め、親睦も図れる内容を目指す。次年度は委員を増やしてもらい心強い。発表者の皆さんはレジメ提出でご協力ください。

◆(副会長兼クラブ奉仕兼青少年奉仕)阿部真弓委員長:青少年奉仕は友の会のキャンプが悪天候のため中止となり、代替のデイキャンプを東予休暇村で行った。徳島大歩危峡であったインターアクト年次大会は集中豪雨で日程を短縮した。次年度は八幡浜RCがスポンサークラブとなって八幡浜高が主管する。その次は今治。西高の顧問が熱心で生徒は18人に増強、成功を確信している。

◆(会計)檜垣直孝委員長:来年も務めます。

◆(職業奉仕)吉武誠治委員長:「どこが職業奉仕？」との声もいただいたが、2度の委員会アワー、退屈しなかったのでは。繊維技術センターへの職場訪問は有意義でした。日程調整できず実現しなかった四国ガス燃料への訪問は来年に引き継ぎです。

◆(社会奉仕)村上裕一委員長:児童擁護施設あすなろ学園への寄付、菊間の「手話サークルひだまり」への小さな奉仕賞授与、市民の森と吹揚公園の早朝清掃奉仕、水源の森作り事業では笠松山で植林を行いました。バランスがとれて、洗練された活動だと実感しています。

◆(国際奉仕)板脇ゆか委員長:短期交換留学のリーダーとして26人の生徒らとともに米国に派遣させてもらった。向こうの例会にも参加、運営の仕方が日本とは違い、そんなやり方もあるのかと感じた。派遣学生の質にばらつきがあり、改善するために選考の基準を変えてもらった。米にも四国にも仲間ができ、有意義でした。

次 回 例 会（6月２５日）

【　最終夜間例会　】

日　時　：　２０１５年６月２５日（木）　１８：３０～

場　所　：　今治国際ホテル　１階　松泉亭